

ザックについて

2月 定例山行 深入山(1333.2m)

山県郡 安芸太田町

2月11日(日) 天候 ☆曇り時々雪のち晴

参加者 15名 CL 小山 SL 三重(成)

熊野、原田、津田、藤本(忠)、柴田、坂井、宮木(一)

升本、佐々木、滝、三重(典)、安永、中島(康)

コースタイム： 県庁北7:30→9:20 いこいの森センター (ストレッチ) 9:30→
深入山10:35→ソリ(尻)遊び→12:10 いこいの森センター (昼食) →
13:30 美都温泉・入浴 14:30→県庁北 16:50 解散

報 告

時間通りに県庁北を出発。薄日のさす朝です。戸河内の「道の駅」ちかくでも、雪は有りません。しかし、深入山の近くから「みぞれ」が降り出し、ようよう道路にも「雪」が現われます。いこいの森には、中島さんがすでに到着しており合流します。準備体操後、登り始めますが今回はワカン無しで登ります。木の階段をすぎるあたりから、積雪が多くなり『ズボッ』とはまる事もあります。黄色い歓声が上がります。「雪合戦」をしながら、登るつわもの(女子会員)もあり、この冬初の雪山を楽しみます。頂上付近から、天候が曇り、粉雪が舞い始め、ガスもかかり見晴らしが悪くなります。登頂後、風が強く、体感温度も下がっているの、記念撮影後下山します。頂上から少し降りた付近で、

今回のメイン行事を実施します。即ち、「尻スキー」です。中島さんが持ってきてくれた「スキー」で滑ります。「尻スキーコース」は、かなり限られたところになりました。積雪が十分でなく結果『石』がのぞいているところもあったからです。でも、皆さんは「雪山」を大いに楽しみました。下山後も、広場の横で再度「尻スキー」を楽しみました。広場の建物を、「風除け」にして、昼食です。昼食後、いこいの森で「入浴」の予定でしたが、美都温泉まで足を伸ばし入浴しました。本物の温泉は、格別によかったです。入浴後は、ポカポカして気持ちよかったです。雪山山行は、「雪と温泉がセット」の声が多かったようです。

(記 小山 晃)

